

2 標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

NO. 86800 標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時などにおける近隣の方との協力体制作り	避難訓練などに積極的に参加して頂き、災害時に協力を仰げるようにする。	地域の方に避難訓練に参加頂けるようチラシを作成し声かけをする。また、民生委員さんにも会議等で話して頂き、必要に応じ伺って話をする。	6ヶ月
2	36	トイレ誘導の際、暖簾の使用はあるがアコーディオンカーテンは使っていない。	一人一人のプライバシーを配慮し、お手洗いの際はアコーディオンカーテンの使用する。	ミーティングで人格尊重やプライバシーの確保について話し合いの場を設け、誰もが配慮出来るように心がける。	3ヶ月
	6	外部からの防犯なども考え玄関の鍵は常にかけている。	玄関の施錠も含め、かけない状態に出来ることが望ましい。	入居者の行動や状態なども考慮し、話し合っていきたい。	12か月
					ヶ月
					ヶ月

(注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。